

### 街かど gallery



誘いがあり入会しました。その時伊藤千代子先生に出会い植物を見る目が変わり、普段あまり気にもかけていなかった植物の一面を見る楽しみが出来ました。野菜から果物まで押せる驚きと押花の奥深さを感じながら、月一回の押花教室を楽しみにいろんな花を押しています。物忘れが多く、いつも先生や皆さんに迷惑ばかりかけていますが、老化防止のため皆さんと一緒に楽しみながら押花を続けていきたいと思っています。押花に興味をお持ちの方は伊藤先生迄連絡下さい。(☎090・4473・8542)



八女市星野村 今村 ヤス子

私の住む星野村は、自然に恵まれ野山に四季折々の花が咲きます。十三年前に押花教室の

### 今月の山柳



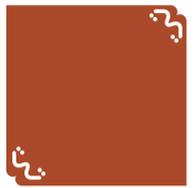
青梅を塩梅よく漬け、紫蘇に染めて漬け直す。それからお天道様とも相談しながら、三日三晩の土用干し、夜露にもあて本漬けにする。

これで、妻の季節行事「梅仕事」の終了である。梅漬けて妻も役目を

一つ終え  
八女川柳会 安達 昇

### 今月の色

樺色



樺とは山桜の一種の樺桜の樹皮。蒲穂の色も同じ色。



### 傘の花

深町 準之助

よるめいて駅前あたり  
さてこそ開く傘の花

今日そして昨日  
明日も雨 雨 雨

どんより しとしと  
じつとり

濡れて気を引く紫陽花通り

相合傘は時代おくれか  
さてこそ傘の花

めいめいに 色とりどりに  
雨人中



海のマグロに川の鰻。聞くだけで涎がでてきます。マグロが寒い時期に対して鰻は盛夏が食べ時というイメージが強いのは「土用の丑の日」のつくものを食べると夏バテしない」といったエリキテルの平賀源内先生のPRによるものでしょうか。矢部川筋で育った70代以上の男性なら、過ぎし夏の夕べ、うなぎうけを仕掛けた経験を持つ人も多いのではないかと。夜の間川底に沈めた笠を翌日夜明けを待って引き上げる。水を切っていくと普段と違った重量感が伝わってくる。緊張して中をのぞくと黒光りする鰻が動いている。運が良ければ一匹入っていることもあった。一夏で五〜六匹はとれていたように思う。当時、子どもたちはとることに夢中で、食べた記憶はない。貧しい暮らしの中、大人たちの夏を乗り切るスタミナ源であったのだろう。鰻といえば蒲焼き。今月の色は当然樺色となった。

### 健康よもやま話 ⑦

姫野病院：松浦 緑郎  
(健康管理士一般指導員)

### ●低血圧

「わたし、低血圧なの…。」細身で少し弱々しげな人に多く、特に美しい女性によく似合う響きの甘い言葉ですが、血圧が低いということは、自ら朝起きが苦手であることを公表しているともいえます。

この血圧ですが、大人で最高血圧が130mmHg、最低血圧が85mmHgが平均的な値です。これに対して、最高血圧が100mmHgを割っている場合を低血圧といいますが、これにさまざまな症状が加わって本当の意味での「低血圧症」となります。言い換えると、血圧が100mmHg以下でも特に症状がなければ低血圧症とは言わないし、治療をする必要もないのです。

その症状はじつに多種多様です。というのも低血圧の人は心臓からの打ち出しに弱く、それだけに脳をはじめ、全身の各器官へ血液が行くのが遅れて、働き出すまでに時間がかかるからです。また動き出しても、その活動はあまり活発ではありません。そのため食欲もなく、痩せすぎで体力がなく、精神的にも無気力になりがちです。

低血圧の原因は主に体質的なものといわれ、低血圧症のほとんどがこのタイプに入り、あまり良い治療方法もありません。近代医学がこれほど進歩したのに、なぜ低血圧だけ放置されているのか不審に思う人がいるかもしれませんが、その理由は、高血圧に比べて低血圧はさほど重要な病気ではないからです。

大切なことは、「自分は低血圧で弱い」という暗示を取り払い、病気に立ち向かう強い意思と生活態度の改善を心がけることです。いま多少、人より調子が悪くても年齢を重ねるにつれてほどよい血圧になり、長寿をまっとうできる可能性が高いのも低血圧の特徴です。



### 久留米絨で実習着製作

八女農業高等学校

本校の生活科学科では、入学するとすぐに「久留米絨」を1反渡されて、3年間着用する実習着を作ります。「久留米絨」は1反で12mもあり、裁断から縫製まで、慣れないミシンを使ったり手縫いをしたりして仕上げていきます。1週間に4時間の「家庭総合」の授業のなかで製作していきませんが、作業の進まない生徒は居残りをたくさんして、7月中旬に完成させます。そんな苦勞をして作った実習着なので愛着があり、3年間大事に着用しています。

この「久留米絨」による実習着の製作は八女農業高校生活科学科では50年ほど前から行われてきました。学年別に揃いの柄の実習着を身に付け、農業の実習で活用しています。



### 7月みらい館の開館日

3日(金)、7日(火)、14日(火)、21日(火)、24日(金)、28日(火)、31日(金)  
販売時間は、10時30分～15時30分です。  
多くの皆様のお越しを心からお待ちしています。

### 黄檗の会 公開講座

聴講無料  
どなたもお気軽にご来場下さい

### 演題 文章の魅力

講師 出田 亮一 先生 (八女農高教諭)  
日時 7月18日(土) 13:30～  
場所 八女市社会福祉会館